

- ① 春季定期健康診断においてHBs抗体検査を行なった職員の方へ
- ② 上記において、HBs抗体値10 mIU/mL未満のため、HBワクチン追加接種の希望調査に回答し、また、その結果、追加接種を受け、1か月後にHBs抗体検査を行なった職員の方へ

## 1. 研究の対象

2020年4月1日～2025年3月31日の期間で、新潟県立がんセンター新潟病院（以下、当院）における定期健康診断において、HBs抗体検査を受けた職員の方全員、およびその結果、HBs抗体値10 mIU/mL未満のため、HBワクチン追加接種の希望調査に回答し、また、追加接種を受け1か月後にHBs抗体検査を行なった職員の方

## 2. 研究目的・方法

### 【目的】

新潟県立がんセンター新潟病院（以下、当院）職員のHBV感染防御対策の徹底であり、このためにHBV中和抗体であるHBs抗体の保持（10 mIU/mL以上）することを目的とします。

### 【方法】

①HBs抗体低下者に対するHBワクチン追加接種の当院の体制（名簿作り、問診形式、等と、接種にあたり看護部の協力）の確認を毎回点検する、並びに、②少なくとも1回はHBワクチン接種を行ったであろう医療従事者のその後のHBs抗体保持状況の調査、及び、③HBs抗体値低下者のうち希望者に対してHBワクチン追加接種を行い、その反応（HBs抗体値の上昇）を調査します。

## 3. 研究期間：実施許可日 ～ 2025年3月31日まで

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

【試料】検診時に採血した血液（血清分離後）

【情報】年齢・性別・職種、HBワクチン接種の問診時にお答えいただいた事項です。個人を特定しうる情報は使いません。

ただし、外部への資料及び情報の提供は行ないません。

## 5. 研究組織

HBワクチン接種問診、データ解析は病院長の負託・了解のもと下記の者が行います。

○新潟県立がんセンター新潟病院臨床検査部長 小方 則夫

新潟県病院局の規定にしたがって行う検診です。職員の検診名簿作成等、事務作業は、庶務課で行います。

○新潟県立がんセンター新潟病院 庶務課 我妻 唯

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

試料・情報が本研究に用いられることについて、ご了承いただけない場合は、研究対象としますので、下記連絡先までお申し出ください。その場合、職員の方に不利益が生じることはありません。

お申し出がなかった場合は、ご了解いただいたものとさせていただきます。

この研究に関する費用は、新潟県病院局の職員健康にかかわる公費から支出されます。なお、あなたへの謝金はありません。

研究の成果は、あなたの個人情報明らかにしないようにしたうえで、学会発表や学術雑誌等で公表することがあります。なお、研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示しますので、ご連絡ください、

なお、医学的な詳細は当院医誌：県立がんセンター新潟病院医誌 第61巻第1号（2023年2月）p1～p18、とくにp12～13をご高覧ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院（臨床検査科）

当院研究責任者：（小方 則夫）

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3

TEL：025-266-5111